

## 製品情報



製品名	LK-7200	
寸法/重さ	85×59×36(mm) / 約80g	UVフィルタを含む
カメラ	2.1M pixel CMOS image sensor	
記憶媒体	SD/SDHC/SDXCメモリーカード (標準8GB/最大128GB)	
画角	レンズ画角:対角125° 有効撮影画角:水平93°/垂直51°	数値は概算
撮影画質	1920×1080p (FullHD) または1280×720p (HD)	
最大フレームレート数	30fps	
最低照度	1ルクス	
エンコード形式	H.264 (AVI形式) プロファイル:HIP (High Profile)	
再生プレイヤー	Lukas Viewer またはAVI形式をサポートするプレイヤー	
Gセンサー	内蔵式3軸衝撃センサー	
GPS	Built-in U-box6	オプション
オーディオ	内蔵マイク/スピーカー	
映像出力	NTSC/PAL	
動作電圧	DC 9V~24V	
消費電力	約200mA (13.4V)	最大
動作温度/保管温度	-20℃~70℃ / -30℃~80℃	

## セット内容



LK-7200 本体



UVフィルタ



シガー用電源コード



SDカード(8GB)



取扱説明書(本書)

## オプション(別売品)



偏光フィルタ



常時電源コード



GPSモジュール



AVケーブル



OBDIIモジュール

SDHC / SDXC 対応 フルHDドライブレコーダー

# LK-7200



Invite to the new value  
**inbyte**

株式会社INBYTE [www.inbyte.jp](http://www.inbyte.jp)

〒105-0013 東京都港区浜松町1-17-4 第2丸芝ビル2階

電話番号

03-6809-1702

受付時間 10:30~18:00 / 土・日・祝祭日および弊社指定休業日を除く

メールアドレス

[admin@inbyte.jp](mailto:admin@inbyte.jp)

Invite to the new value  
**inbyte**

## フルHD・30fpsで鮮明に映像を記録

1920×1080のフルハイビジョン撮影で、細部を逃さずしっかりと録画。更に、30fps (または24fps) で滑らかに録画するので、目で見たとような、自然な動きの映像を残すことができます。

セットにはレンズを保護する『UVフィルタ』が標準付属していますが、オプションの偏光フィルタを使用すれば、フロントガラスへの映り込みもカットして、更に鮮明に録画できます。

### fps (frames per second) とは

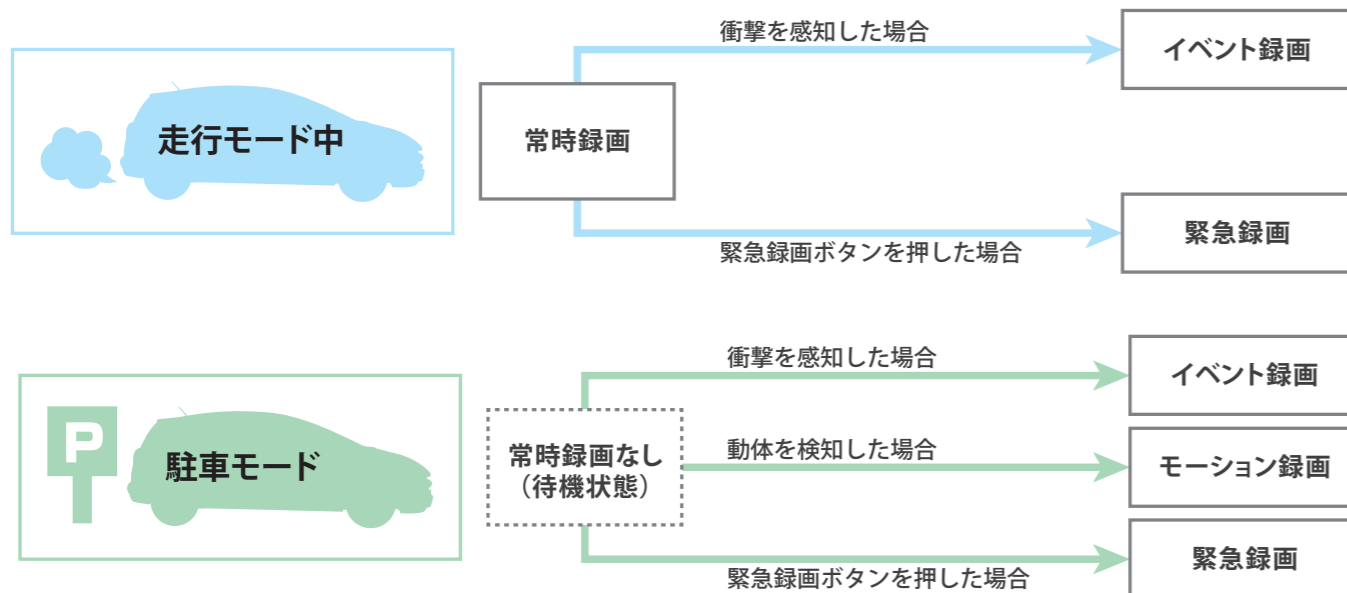
fpsは『1秒間に記録するフレーム数』を表す数値です。30fpsの場合は1秒間に30枚の静止画が記録されます。それを連続して再生することで動画になるため、fpsが大きいほど動きが滑らかになります。ドライブレコーダーでは、動きを滑らかに捉えつつ、長時間を録画し続けることが求められます。そのためLK-7200は、最もバランスがとれている30fpsを採用しています。また、LED信号の点滅対策として、24fpsに設定を変更することもできます。



## 万が一の瞬間も逃さず記録

LK-7200は、常時録画に加え、Gセンサーによる衝撃感知などにも対応しています。状況に応じて最適な録画方法が選択されるため、いわゆる『当て逃げ』など、突発的に訪れる万が一の瞬間も逃さず記録することができます。

録画方式名	詳細
常時録画	走行モード中における標準の録画方式です。3分単位の録画データを常に生成し続けます。
イベント録画	走行中・駐車中の録画方式です。衝撃を感知すると、常時録画から自動で切り替わります。衝撃感知の前後(合計30秒)の録画データを1つのファイルとして保存します。衝撃感知のレベルは本体設定で変更できます。
緊急録画	走行中・駐車中の録画方式です。Eボタンを押すことで、常時録画から切り替えることができます。ボタンを押す前後30秒の録画データを1つのファイルとして保存します。
モーション録画	駐車中の録画方式です。動体を検知すると、待機状態から自動で切り替わります。動体検知の前後(合計30秒)の録画データを1つのファイルとして保存します。



※ 駐車モードを使用する場合は、オプションの常時電源コードが必要です。

## 駐車中も動体や衝撃を監視する『駐車モード』

想定外の事態が運転中に起こるとは限りません。駐車中にいたずらをされたり、当て逃げに遭ってしまう場合もあります。

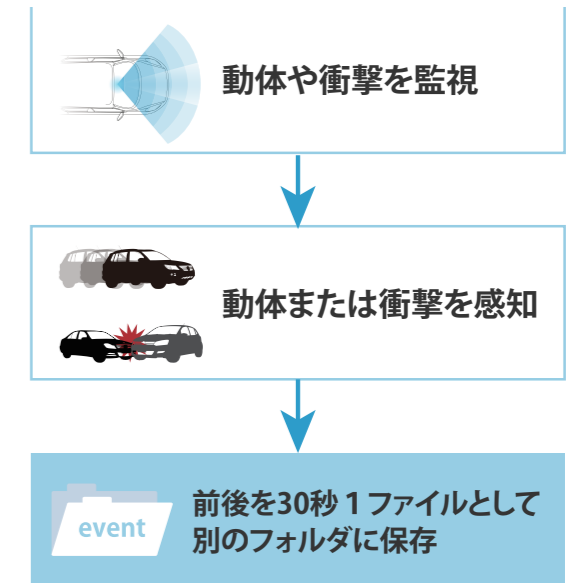
LK-7200には、そういった万が一の事態への対策として『駐車モード』が搭載されています。オプションの『常時電源コード』を接続すると、この機能が使用可能となります。『駐車モード』の間は常時録画を行わず、衝撃や動体を感知した場合のみファイルを保存します。

### 駐車モード中でも安心のサポート機能



駐車中でも安心してご利用いただけるよう、一定条件で動作を停止し、バッテリー上がりを防止する機能が搭載されています。

- ◆一定の電圧以下のとき
  - ◆一定時間が経過したとき
- 電圧や時間の値は、本体設定から変更することができます。



## 最大128GB、SDXCカードが使用可能



常時録画を行うドライブレコーダーの場合、フォルダの容量がいっぱいになると、古いデータから順に上書きされてしまう場合がほとんどです。容量の小さいSDカードを使用していると、残しておきたい大切なシーンが、バックアップを取る前に上書きされてしまう可能性もあります。

LK-7200はSDHC/SDXCをサポートしているため、大容量のSDカード(最大128GBまで)が使用できます。容量が大きい分、録画データが上書きされずに残る時間が長いので、余裕をもってバックアップを取ることができます。

録画方式と容量の比率	最大録画時間				
	8GB	16GB	32GB	64GB	128GB
常時録画 (50%)	54分	108分	213分	435分	882分
イベント録画 (20%)	19分	39分	80分	162分	326分
モーション録画 (30%)	28分	58分	120分	243分	489分

## 多彩な本体設定で、あらゆる環境に対応

『Lukas Viewer』を使用すると、LK-7200の本体設定を変更することができます。他にはない詳細で多彩な設定項目により、ユーザーの理想に近い動作へとカスタマイズが可能です。

### 本体設定で変更できる項目の一覧

- 画質 (Mbps)
- 解像度
- フレーム数
- 明るさ・鮮明さ・ノイズ除去
- セグメントLEDの表示
- 録画方法
- 駐車モード時LED動作
- 高温時動作停止機能
- モード自動切替
- 駐車モードへの移行時間
- 衝撃感知録画
- 衝撃感知レベル
- 映像出力設定
- 識別番号
- 電圧監視機能
- 速度の表示単位
- タイムゾーン
- GPS速度を録画映像上に表示
- 運転経理情報の記録間隔
- 駐車モード時のGPS設定
- SDカードの容量配分
- モーション検知録画
- モーション検知レベル
- 夜間露出設定
- 音声録音
- 録音の音量
- 音声案内
- 時間毎の通知
- スピーカー音量
- 音声案内の言語

